

MEJ NEWSLETTER



■ 理事長 渋谷健司の企業訪問 第5弾 KONOIKEグループ

2024年10月1日、渋谷理事長がKONOIKEグループ(鴻池メディカル株式会社 東京物流営業所)を訪問しました。鴻池メディカル(株)は、1880年創業の鴻池運輸(株)のメディカル事業部門を独立させる形で2000年に誕生しました。鴻池メディカル(株)は、現在、病院内外での滅菌事業、院内の物流サポート(SPD)、手術室支援サービス、医療機器メーカー様向けに医療機器洗浄・メンテナンスサービス、物流サービスなどを行っています。



KONOIKEグループの海外でのメディカル事業に関しましては、2013年にインドにCarna Medical Databaseという会社を立ち上げられました。医療材料・医療機器のデータベース事業をメインとして、日本医療業界向けのインド進出支援コンサルタント事業を展開されています。国内含め病院あるいは医師に関連する様々なデータを持っていることが活かされているようです。

コロナの時期にはインドで働く海外駐在員向けの健康サポートサービスを始められました。これを発展させ、2024年7月から、法人向けに海外の日本人駐在員をバックアップするオンライン健康医療相談サービス「CarnaYOKUMIRU」を開始されています。また、インド初の院外滅菌センター（SPD India Healthcare）にも出資し、今年グループ会社化されました。東南アジアも含め、新興国で高まっているヘルスケアのニーズに対して、支援をしていきたいと考えていらっしゃいます。

現在、インドは国民所得があがっていくにつれて、海外で医師として活動していた人たちが帰国し、医師として病院を経営したり、ハイエンドを対象とする私立病院と公立病院の間を埋める民間病院が増えたりしているそうです。そうした中で、インドでも画像検査などでセンター化が進められており、滅菌分野でも同様に将来的にはセンター化する方法によって、多くの医療機関のレベルがあがるような仕組みづくりをしていきたいとお話されていました。鴻池運輸(株)は、インドに進出する医療機器メーカー様含め様々な企業のサポートもされているとのことですが、ただ輸出するのではなく、現地のニーズに合わせて改良することの必要性もご説明いただきました。

今後はサプライチェーン全体に対して多角的な支援をしていきつつ、SPDの仕組みの中で病院の経営支援もしていきたいとお話されていました。

MEJとのこれからの関わり方について、企業会員・MEJフォーラム会員の中でインドに進出していきたい企業・医療機関があれば、インドの医師会などとのコネクションがあるため、色々な支援ができるとご提案いただきました。MEJからは今後MEIndiaの設立に向けて、引き続きのご協力をお願いしました。

また、お話の後には、鴻池メディカル(株)東京物流営業所の中を見学させていただきました。各エリアのご説明をいただきながら、医療機器がどのように洗浄・メンテナンスされているか、どのように管理されているのかなどを間近で見ることができ、非常に感動いたしました。



左から、鴻池運輸株式会社 メディカル本部 課長 岩瀬氏、鴻池メディカル株式会社 物流事業部 部長 金井氏、鴻池メディカル株式会社 代表取締役/鴻池運輸株式会社 執行役員 メディカル本部部長 高見氏、MEJ理事長 渋谷、CS広報部 部長 呉原、中期実践委員 柳谷(一般社団法人日本セルフケア推進協議会広報部長)、広報 山口

～企業会員より一言～

今回、このような機会をいただき、大変ありがとうございました。面談の中で、医療業界を取り巻く環境について理事長より伺うことができ、弊社のビジネスの参考になりました。

我々も、インドを中心とする海外での医療関連サービスの展開を念頭にMEJ様とともに、取り組んでいきたいと考えております。引き続きご支援よろしく申し上げます。

2024年10月23日にMedical Excellence TAIWAN(MET)と日台医療インバウンドシンポジウムを日本:オンライン形式(Zoom) /台湾現地会場:ハイブリッド形式で開催いたしました。



今回はME Taiwanとの連携活動の一環として、昨年に続き医療インバウンドを主題として、日本・台湾の医療機関による医療インバウンドの取り組みの講演と、医療インバウンド促進に関する「有効なプロモーションとは」にフォーカスをあてたパネルディスカッションを行いました。
台湾現地会場には80名を超える医療機関・医療関係企業が参加し、日本からは約60名のオンライン参加をいただき盛況なシンポジウムとなりました。

パネルディスカッションにおいては日台で渡航支援企業や海外のエージェントとの連携に関し取り組みに違いがあり、取り組みや認識の共有を行い、渡航支援企業に求める機能や、プロモーションに関するディスカッションが行われました。日台双方の考えを伺えとても興味深いシンポジウムとなりました。
今後も継続的に台湾と日本の交流を続けていきたいと思っております。



■ アウトバウンド委員会 分科会 本格始動！

既存のベトナム分科会に加え、がん分科会・循環器分科会・セルフケア分科会が新しく設立されました。9月3日にキックオフが行われ、その後それぞれの分科会で検討・協議が行われております。がん分科会では各参加機関の取り組みを発表し、循環器分科会では「ベトナム」という国に軸を絞って進めていくことが決まりました。セルフケア分科会では一番多くの参加者を抱え、セルフケアとは何か？どのように各機関で取り組んでいくのかを話し合っていきます。12月には中間報告会を予定しております。アウトバウンド委員会の方は是非奮ってご参加ください！またこれを機会にアウトバウンド委員への登録もお待ちしております。

■ 事業部からのお知らせ



・がん検診をテーマとした第五回MEV-MEJフォーラムの年度内開催を計画中



・ベンチャー支援などに資するインドの現地パートナー探索中
・日本の先進技術およびソリューションに対するニーズ調査を実施中



・第三国での協業、台湾市場参入ビジネスマッチングを検討・推進中
・10/23 医療インバウンドシンポジウムを開催。今後も企画を検討予定

■ 2025年 企業訪問企画のお知らせ

2024年7月にご案内した企業訪問ですが、計7社からご応募いただき、残り1社のご訪問をもって一旦完了となります。

本企画ではMEJが企業現場をよく知る機会だけではなく、代表の方々が直接渋谷理事長とお話いただくことで、様々な気づきがありました。また、その内容をニュースレターにて配信することで、より多くの方に企業の情報をお届けすることができたと考えております。

そこで、2025年も引き続き企業訪問を行っていきたく、再度募集を開始させていただきます！



訪問期間: 2025年1月14日から6月30日まで
訪問対象: MEJの企業会員様
訪問内容: 企業現場の見学、取組紹介、意見交換など
募集締切: 2024年12月27日

ご希望の会員様は下記項目を記載の上、mejcs_pr@me-jp.orgまでメールをお願いいたします。

①企業名②ご担当者名③訪問希望日程④訪問希望内容⑤その他特記事項

編集後記

皆様こんにちは、山口です。
先日、SNSで取り上げられていて気になった商品があり、購入してみました。私事にはなりますが、乾燥にめっぽう弱い肌質で、けれど保湿とうたっているものはベタベタしてデイリーに使えないし・・・と悩んでいたところ、出会った商品がこちらです。保湿成分の尿素を20%配合しているのに、使い心地はとってもサラサラ！非常におすすめの商品です。ちなみに・・・買ってから気が付きましたが、中期実践委員でも大変お世話になっている興和さんの商品でございました・・・！皆さんは日常でMEJのことを思い出す機会なんてあったりしますか？

